

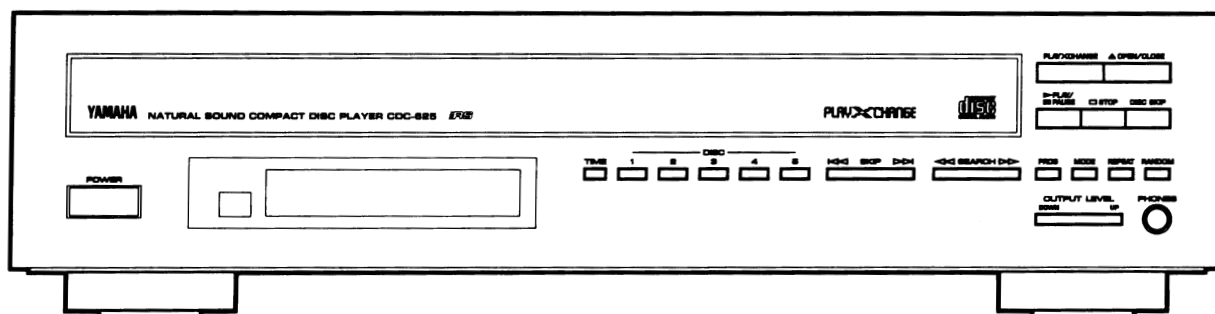
YAMAHA

NATURAL SOUND COMPACT DISC PLAYER

CDC-625

取扱説明書

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO



このたびは、ヤマハコンパクトディスクプレーヤーCDC-625をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

CDC-625の優れた性能を十分に発揮させるとともに、末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をご使用前にぜひお読み下さいますよう、お願いいたします。お読みになったあとは、保証書とともに保管してください。

CDは従来のアナログレコードやテープ再生時のような演奏前のノイズがほとんどありません。演奏スタートと同時に大音量となることがありますので、アンプのボリュームの位置にご注意ください。



これは電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

保証書の手書きを

お買い求めいただきました際、購入店で必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店名、購入日などがありませんと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合に実費をいただくことがありますので、充分ご注意ください。

目次

特長	2
使用上のご注意	2
ご使用前に	2
接続のしかた	3
各部の名称とはたらき	4
基本的な演奏	6
曲を順不同に聞く	9
好きな曲を好きな順序で聞く (プログラム演奏)	10
繰り返し演奏する(リピート演奏)	12
インデックス番号を指定して聞きたい ところを演奏する(インデックスサーチ)	12
ディスクの取り扱い	13
リモコンについて	13
故障かなと思ったら	14
参考仕様	14
ヤマハホットラインサービスネットワーク	15

ご使用前に必ずお読みください。

特 長

- 最大5枚のディスクをセットでき、連続演奏が可能です。又、演奏中に他のディスクの交換ができます。
- 好きな曲を最大20曲まで、1枚のディスクから又は5枚までのディスクの中から選んでプログラム演奏(好きな順序に並び変える演奏)ができます。

- 曲をそのつど順不同に並び変えて演奏するランダム演奏が可能です。
- リピート演奏機能により好きな曲又は好きなディスクを何回も繰り返し演奏する事ができます。

使用上のご注意

■電 源

国内のみでご使用ください。
家庭用電源コンセント (AC 100 V) に接続してください。
※上記以外の使用は動作不良や故障の原因になります。

■電源コード

電源コードをひっぱらないでください。(プラグを持って抜いてください)
電源コードの上に重い物をのせないでください。
※電源コードが断線したり、感電の原因になります。

■本 体

キャビネットは開けないでください。
本体内に金属類(針・硬貨など)を落とさないでください。本体内に液体(水・アルコールなど)をこぼさないでください。
本体内にもえやすい物(紙・布など)を落とさないでください。
※火災・感電・故障の原因になります。

■設置場所

不安定な台の上や、傾いた所には置かないでください。
※落ちたり倒れたりすると危険です。
湿気の多い所、ほこりの多い所、直射日光の当たるところ、熱の発生するアンプの上など温度の高い所、極端に寒い所には置かないでください。
※動作不良や故障の原因になります。

■雑 音

本機を再生中にチューナーから雑音が出たり、テレビの画面が乱れたりすることがあります。そのようなときは、それらの機器と本機の距離を離すか、チューナーやテレビのアンテナを専用の屋外アンテナに変えてください。また、本機をご使用にならないときは、本機の電源スイッチを切ってください。

■結 露

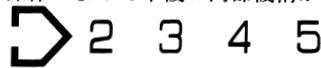
冬期などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、本機を設置してある部屋の温度を暖房などで急に上げたりしますと、動作部やピックアップレンズに露がつきます。
露がついたままでは信号の読みとり再生ができませんので、そのような場合は、電源を入れて1~2時間そのままに放置してしてからご使用ください。結露と同じ症状は夏期のクーラーやエアコンの風が直接当たるところでも起きることがあります。その場合には本機の設置場所を変えるか、風向きを変えて冷たい風が直接当たらないようにしてご使用ください。

■長期間

旅行や外出などで留守にされる場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
※不慮の事故で火災の原因になります。

■本機の持ち運び

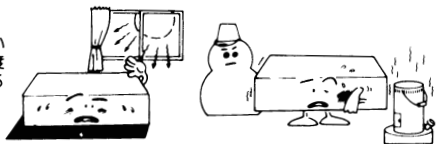
ディスクが入ったまま本機を持ち運んだり、傾けたりしないで下さい。
※ディスクが内部に入り込み取り出せなくなったり動作不良や故障の原因になります。
本機を持ち運ぶ場合は、全てのディスクをトレイより取り出し、**OPEN/CLOSE** キーでトレイを閉め、表示窓のディスクインジケーターが下図のようになったことを確認してから電源を切って下さい。この操作によって本機の内部機構がロックされます。



※内部機構がロックされないまま本機を持ち運んだりすると、動作不良や故障の原因になります。

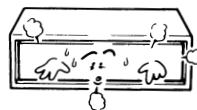
高温・低温はさけて!

窓際や直射日光の当たる場所、暖房器具のそばなど極端に暑い場所(周囲温度40℃以上)・湿度の特に低い場所(周囲湿度-5℃以下)は、さけてください。



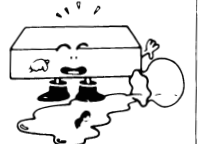
セットの放熱を妨げない

放熱を妨げないため、通気性の悪い場所には設置しないでください。



ほこり・水気をさけて!

ほこり・水気の多い場所はさけてください。本機の上に、花びんや金魚鉢など水の入ったものは置かないでください。

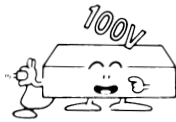


開けないで!



国内のみ使用可

家庭用電源コンセント
AC100V



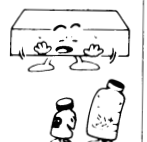
こわれた?



14ページの「故障かなと思ったら」をご覧ください。

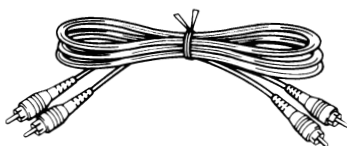
薬物厳禁

ベンジン、シンナーなどの溶剤でふくと、変質したり変色します。薬物の使用はさけてください。掃除をするときは、柔らかな布でカラぶきしてください。また、撥染剤は金属部分以外に付着しないようにご使用ください。



ご使用の前に

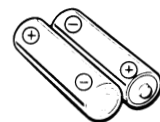
■付属品を確認してください



出力コード (ピンプラグコード)



リモコンユニット



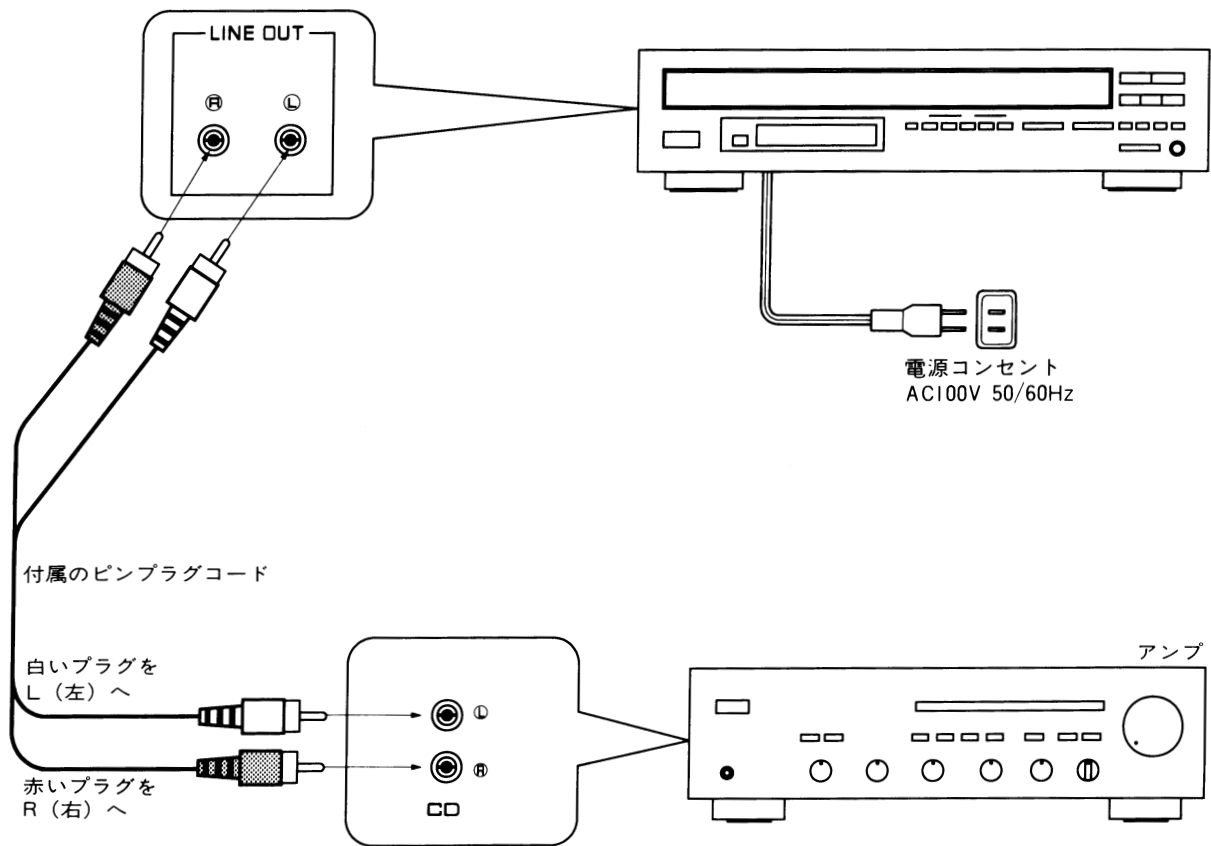
単3乾電池 (SUM-3) 2本

接続のしかた

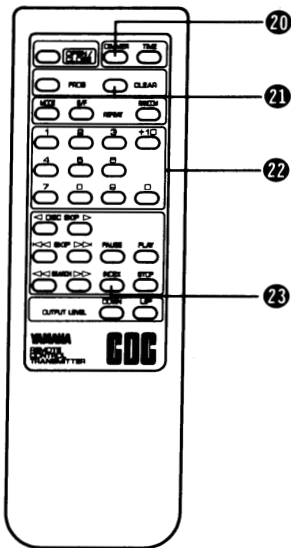
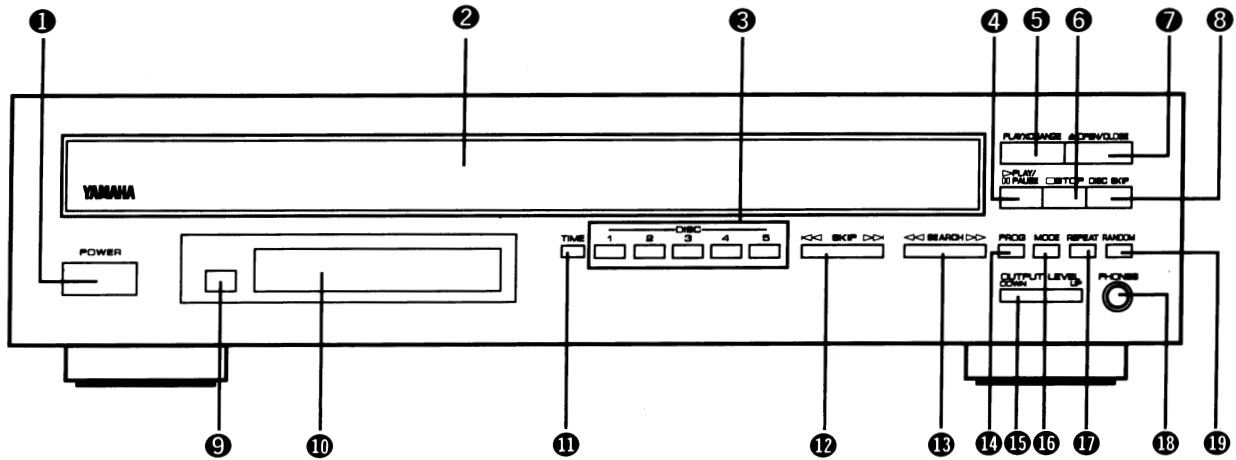
本機のLINE OUT端子（アナログ）とアンプのCD端子をつなぎます。

●各機器の電源を切り、右チャンネル（R）、左チャンネル（L）を確認して正しく接続してください。

●接続する機器によっては、端子名が異なるものがあります。接続する機器の取扱説明書も参照してください。



各部の名称とはたらき



① POWER

押すと電源が入り、もう一度押すと切れます。

② トレイ

ディスクをセットするところです。ディスクを5枚までセットでき、それぞれのディスクトレイに番号がついています。

③ DISC 1-5

押した番号のディスクが選ばれます。

④ PLAY/PAUSE

演奏をスタート/一時停止（ポーズ）させるキーです。停止状態のときにキーを押すと演奏がスタートし、演奏中に押すと一時停止（ポーズ）になり、もう一度押すと演奏がスタートします。また、リモコンでは[PLAY]キーと[PAUSE]キーの2つに独立しています。

⑤ PLAYXCHANGE

ディスクを演奏したままトレイを開閉するときに押します。演奏中に他のディスクの交換ができます。

⑥ STOP

演奏を止めるときに押します。

⑦ OPEN/CLOSE

トレイを開閉するとき押します。

⑧ DISC SKIP

押すたびにディスク番号が変わります。表示されたディスク番号が選ばれます。また、リモコンではキーが2つあり、それぞれ矢印の方向にディスク番号を変えることもできます。

⑨ リモコン受光部

付属のリモコンからの信号を受け取る窓です。

⑩ 表示窓（次のページを参照してください。）

⑪ TIME

押すたびに時間表示を切り換えます。

SINGLE：演奏中の曲の経過時間

SINGLE REMAIN：演奏中の曲の残り時間

TOTAL：ディスクの総演奏時間

TOTAL REMAIN：ディスクの演奏残り時間

⑫ SKIP

曲の頭出し、プログラムのチェックなどに使います。

⑬ SEARCH

早送り、早戻しするときに押します。

⑭ PROG

プログラムの設定や確認などに使います。

⑮ OUTPUT LEVEL

UPを押すとヘッドホンと本機背面の出力端子の出力が大きくなり、DOWNを押すと小さくなります。

⑯ MODE

SINGLEモード（1枚のディスク）とALLモード（セットした全部のディスク）を切り換えます。

⑰ REPEAT

1回押すとシングルリピート演奏、2回押すとフルリピート演奏になります。

⑱ PHONES

ヘッドホンを接続する端子です。

⑲ RANDOM

押すと順不同に曲を演奏するランダム演奏になります。

⑳ DIMMER

押すたびに表示窓の明るさが3段階に切り換わります。

㉑ CLEAR

プログラムの解除、消去などに使います。

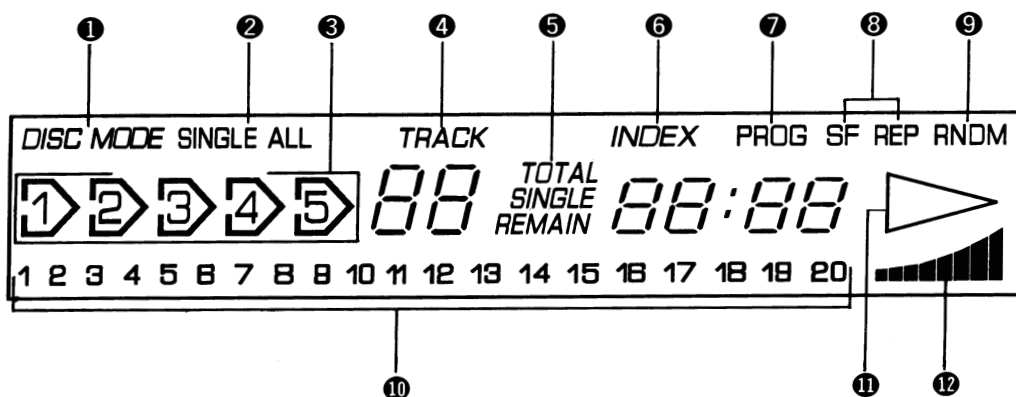
㉒ 数字キー（+10、1-0）

曲番を指定するとき押します。

㉓ INDEX

インデックスサーチのとき押します。

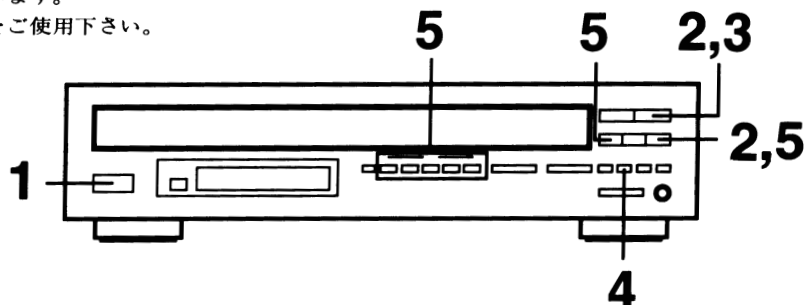
表示窓



- ① **DISCインジケータ**
ディスクが正しくセットされていると点滅の後、点灯します。
- ② **DISC MODE SINGLE/ALLインジケータ**
シングルディスク演奏モード（1枚のディスクだけを演奏する）のとき、SINGLEが点灯しオールディスク演奏モード（セットしたディスクを全部演奏する）のときALLが点灯します。
- ③ **ディスクインジケータ**
ディスクをセットしたディスクトレイの番号が点灯します。演奏中のディスク番号には囲みがつきます。
- ④ **TRACKインジケータ**
曲番を表示します。
- ⑤ **時間表示インジケータ**
SINGLE、SINGLE REMAIN、TOTAL、TOTAL REMAIN時間を表示します。(P.8「演奏時間表示の切り替え」を参照して下さい。)
- ⑥ **INDEXインジケータ**
INDEXを押すと点灯します。(インデックスサーチのとき)
- ⑦ **PROGインジケータ**
プログラム設定中、プログラム演奏など、**PROG**を押したとき点灯します。
- ⑧ **S/F REPインジケータ**
リピート演奏のSINGLEまたはFULLを表示します。
- ⑨ **RNDMインジケータ**
ランダム演奏のとき点灯します。
- ⑩ **ミュージックカレンダー**
ディスクに収録されている曲番が点灯表示します。収録曲が20曲を超すときは21曲目以降は表示されません。
- ⑪ **PLAYインジケータ**
演奏中に点灯します。
- ⑫ **出力レベルを表示します。**

基本的な演奏

本体のキーによる操作を中心に説明しています。
リモコンで操作するときは対応するキーをご使用下さい。



1 **POWER** を押し、電源を入れます。

2 **OPEN/CLOSE** を押してトレイを開け、ディスクをセットします。1つのディスクトレイに1枚ずつ、最大5枚までセットできます。
*ディスクトレイにはそれぞれ番号がついています。その番号がセットしたディスクの番号になります。

レーベル面を上、溝に沿って置く

奥の方のディスクトレイにセットするには、**DISC SKIP** を押してディスクトレイを手前に廻します。

3 **OPEN/CLOSE** を押します。トレイが閉ります。

4 演奏モードを **MODE** で選びます。

DISC MODE SINGLE ALL
AllまたはSINGLEが表示される

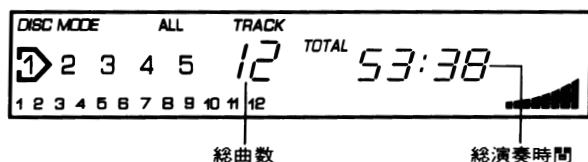
SINGLE : 1枚のディスクだけを演奏する。
ALL : セットしたディスク全部を演奏する。

5 **PLAY/PAUSE** を押します。ディスクの最初から演奏が始まります。

●他のディスクを選ぶには：
DISC (1-5) で演奏したいディスク番号 (セットしたディスクトレイの番号に対応) を選びます。または、**DISC SKIP** を押して演奏したいディスク番号を選びます。

総演奏時間の表示について

OPEN/CLOSE を押してトレイを閉めたとき、またはストップモード時に **DISC SKIP** でディスクを選ぶと演奏するディスクの総曲数と総演奏時間を数秒間表示します。



PLAY/PAUSE、**DISC**、**+10**、**1-0**、**RANDOM** を押したときまたはトレイを手で押して閉めたときは演奏が自動的に始まり、総曲数、総演奏時間は表示しません。
*演奏中に **PLAYXCHANGE** を押すと、演奏を続けたままトレイが出てくるので演奏中のディスク以外のディスクの交換や取り出しができます。このとき、**DISC SKIP** ははたらきません。

一時的に演奏を止めるには



PLAY/PAUSEを押します。押したところで一時停止（ポーズ）します。再び演奏を始めるには、**PLAY/PAUSE**を押します。

演奏を停止するには

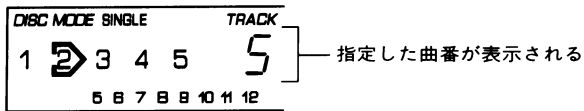
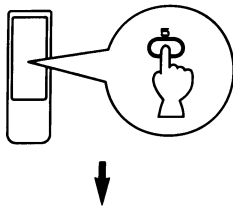


STOPを押します。

好きな曲を聞くには

ダイレクト演奏

リモコンの数字キー **+10**、**1** ~ **0** で曲番を指定します。指定した曲の演奏が自動的に始まります。



●曲番10以上を指定するには

+10を押して10の位を決め、次に1の位を **1** ~ **0** ボタンで指定します。

(例)曲番12

+10 を押し、**2** を押す。

(例)曲番24

+10 を2回押し、**4** を押す。

※ディスクに収録されている曲番より大きな曲番を指定すると、最後の曲を演奏します。

飛び越し選曲

今演奏している曲より後の曲を聞くには



(押した回数だけ後の曲に飛び越します。)

今演奏している曲の頭から聞くには



1回押す。

今演奏している曲より前の曲を聞くには

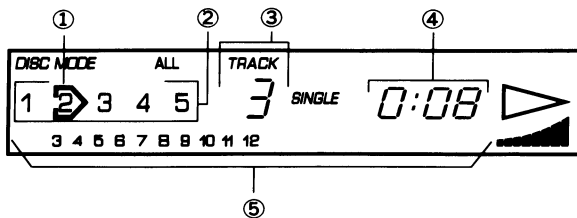


2回続けて押す。

(押し続けると曲番1まで戻ります。)

※飛び越し選曲は、ポーズ中や停止中にもできます。選曲が終わったら**PLAY/PAUSE**を押して演奏を始めます。

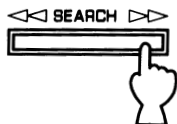
演奏中の表示



- ① 演奏中のディスク番号、または指定したディスク番号
- ② ディスクが入っているディスクトレイの番号
- ③ 演奏中の曲番
- ④ 演奏時間
(次ページの「演奏時間表示の切り替え」を参照してください。)
- ⑤ ディスクの曲番

早送り・早戻し

早送り



押し続けている間、早送りします。

早戻し



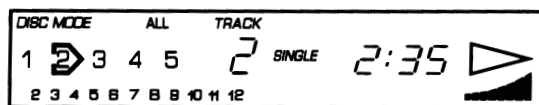
押し続けている間、早戻しします。

※演奏中に操作すると音が小さく聞こえます。ポーズ状態で操作すると音は聞こえません。

演奏時間表示の切り替え

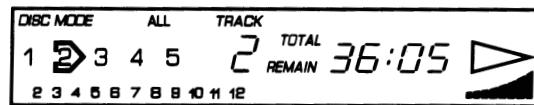
TIME を押すごとに次のように切り替わります。

● SINGLE



(例) 2 曲目の演奏が 2 分 35 秒経過

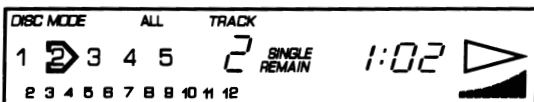
● TOTAL REMAIN



(例) 今、演奏しているところからディスクの最後まで残り総演奏時間



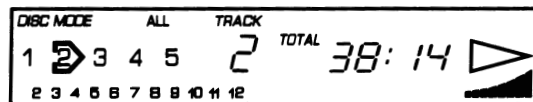
● SINGLE REMAIN



(例) 2 曲目の演奏終了まであと 1 分 2 秒



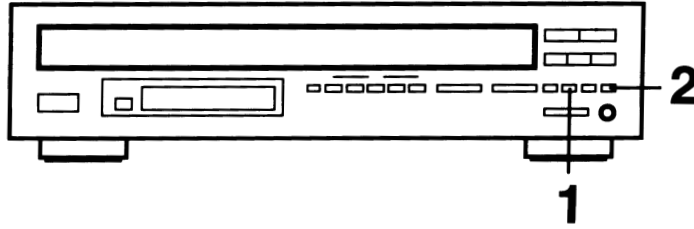
● TOTAL



(例) 演奏中のディスクの総演奏時間は 38 分 14 秒

曲を順不同に聞く(ランダム演奏)

最大99曲の曲順を変えて演奏します。1枚のディスクまたはセットしたすべてのディスクのランダムプレイができます。



1 **MODE**でALL (すべてのディスク) またはSINGLE (1枚のディスク) を選びます。



●SINGLEモードのとき：
演奏したいディスクを**DISC SKIP**、または**DISC**で選びます。

2 **RANDOM**を押します。




ランダムプレイの解除

STOPまたは**RANDOM**を押します。また、**OPEN/CLOSE**を押してトレイを開けると解除されます。

※ランダムプレイはプログラムしているときや、プログラム演奏中ではできません。

※ランダムプレイ演奏中に**SKIP ▷▷**を押すと次に演奏される曲に移ります。**SKIP ◁◁**を押すと演奏している曲の頭に戻ります。

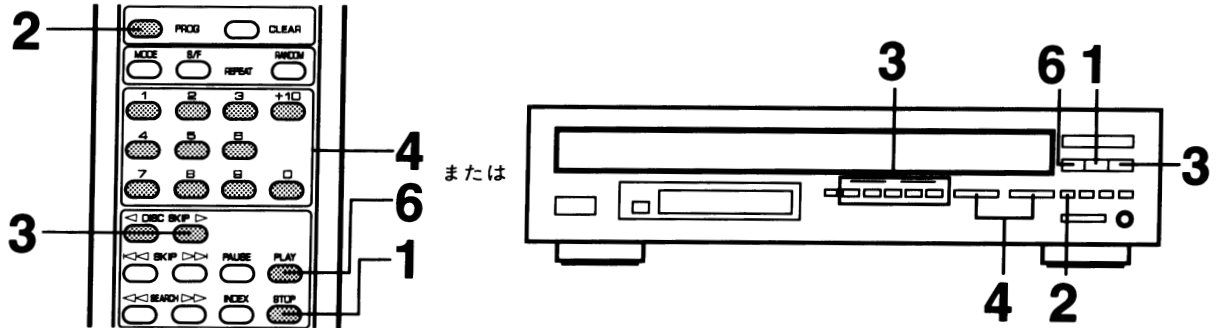
※  このインジケータは本機が曲を並べ変えているときに表示されます。

※ランダムプレイ演奏中に電源を切り、その後タイマーセットなどにより再び電源が入れられれば、ランダムプレイが自動的に始まります。

※ランダムプレイ演奏中にはTOTAL REMAIN時間は表示されません (P.8の「演奏時間表示の切り替え」を参照して下さい。)

好きな曲を好きな順序で聞く(プログラム演奏)

1枚のディスクまたは、セットしたすべてのディスクから曲をプログラムすることができます。最大20曲までプログラムできます。
 ※操作の便利上からリモコンの使用をおすすめします。



1 **STOP**を押して停止状態にします。

または

2 **PROG**を押します。

または

3 ディスクを **DISC SKIP** で選びます。または、**DISC** (1-5) でディスクを選び、**STOP** を押します。

または

4 プログラムする曲を数字キー **+10**、**1** ~ **0** で選びます。

(押すごとに曲番号が変わります。)

または

(曲が決まったら1回押します。)

または

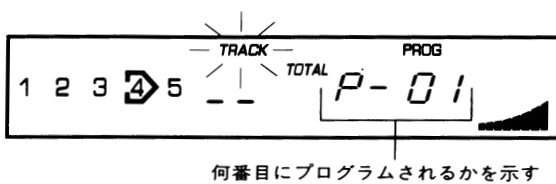
(曲が決まったら1回押します。)

5 手順3と4を繰り返して好きな曲をプログラムしてください。

6 **PLAY**を押すとプログラム演奏が始まります。

または

プログラムしているときの表示



※総演奏時間が100分を越えると下2ケタの数字しか表示されません。

※手順2において**PROG**を押したあと、表示窓にP-01が現れない場合は**TIME**を一回押して下さい。

ご注意：

1 番のディスクトレイにディスクがセットされていないと、**PROG**を押してもはたらきません。この場合は、**DISC SKIP**を押してからプログラムを始めてください。

●総演奏時間表示について

- ・ 2 枚以上のディスクをプログラムすると総演奏時間は表示されません。また、曲番21以上をプログラムしたときも表示されません。
- ・ プログラムしているとき、**TIME**を押すごとにプログラム番号表示とプログラムした曲の総演奏時間表示とが切り替わります。

●プログラムした曲の飛び越し選曲をするには：

SKIP (◀◀または▶▶)を押します。プログラムした曲だけを飛び越し選曲し、プログラムしていない曲には移りません。

●早送り、早戻しについて：

SEARCH (◀◀または▶▶)を押し続けるとプログラムしていない曲にも移ります。

●プログラム演奏を止めるには：

STOPを押します。表示窓には最初にプログラムした曲番が出ます。演奏を再び始めるには**PLAY/PAUSE**を押します。プログラムの最初から演奏が始まります。

●プログラムを解除するには：

※プログラムした内容はすべて消え、普通の演奏モードになります。プログラム設定が終了するとき(**PLAY/PAUSE**を押す前)、または停止状態のときに**CLEAR**または**STOP**を押します。また、トレイを開けたり電源を切るとプログラムは解除されます。

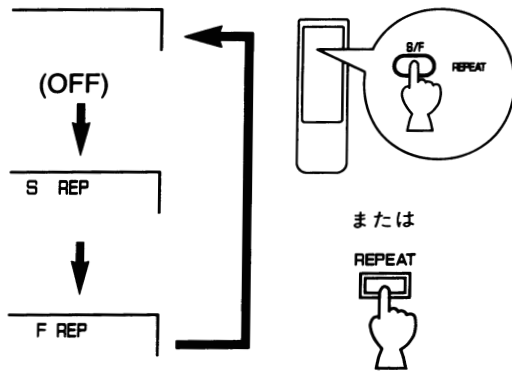
●プログラムを確認する、または訂正するには：

※この操作をするときは停止状態にしてください。

1. **PROG**を押します。
2. **SKIP ▶▶**を押すごとにプログラムした曲がプログラム順に表示され、プログラムを確認できます。プログラムを訂正するときは、**SKIP** (◀◀または▶▶)を押して訂正したい曲番を表示させ、正しい曲番を数字キー **+10**、**1** ~ **0** で押します。訂正前の曲番は消え、新しい曲番が表示されます。
3. **PROG**を押します。プログラムの訂正が完了しました。訂正後すぐに演奏を始めるときは**PROG**のかわりに**PLAY/PAUSE**を押します。

繰り返し演奏する（リピート演奏）

1曲を繰り返し演奏するシングルリピートとディスク全体を繰り返し演奏するフルリピートがあります。



シングルリピート

REPEATを押すと表示窓にS REPが点灯します。演奏中の曲が繰り返し演奏されます。

フルリピート

REPEATを2回押すと表示窓にF RFPが点灯します。シングルディスクモード (DISC MODE SINGLEが点灯) のときは演奏中のディスク全体を繰り返し演奏します。オールディスクモード (DISC MODE ALLが点灯) のときはトレイにセットされたディスク全部を繰り返し演奏します。

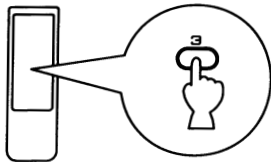
※**REPEAT**を停止中に押してから演奏を始めてもリピート演奏になります。

※プログラム演奏、ランダム演奏もリピート演奏できます。

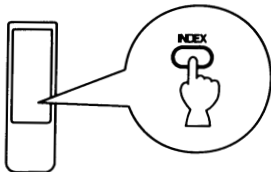
インデックス番号を指定して聞きたいところを演奏する(インデックスサーチ)

インデックス番号が記録されたディスクでは、インデックス番号を指定するとそこから演奏が始まります。

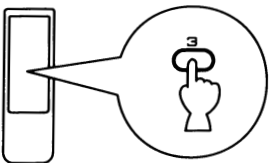
1 リモコンの数字キーで曲を選びます。



2 リモコンの**INDEX**を押します。INDEXが表示されます。



3 **INDEX**が表示されている間に、数字キー **+10**、**1** ~ **0** でインデックス番号を指定します。



●インデックスサーチを解除するには：
リモコンの**INDEX**を押します。

●インデックスについて
1つの曲をさらに小さな部分（たとえばクラシック曲の楽章など）に区切り、番号付けしたものがインデックスです。インデックスが記録されているディスクには、解説書に **INDEX** マークがついています。

※ディスクに記録されているインデックス番号より大きな番号を指定すると、最後のインデックスから演奏が始まります。

※ディスクによってはインデックス番号の少し前から演奏が始まる場合があります。

※インデックスが記録されていないディスクでインデックス番号を指定すると、選ばれている曲の頭から演奏が始まります。

ディスクの取り扱い

本機は、コンパクトディスク（CD方式）専用のプレーヤーです。



マークのあるコンパクトディスクをお使いください。

- ・規格外のディスクはご使用にならないでください。規格外のコンパクトディスクを本機にセットしますと、正しく演奏できないばかりでなく、ディスクトレイが開いたり、異音の発生や故障の原因となる場合があります。

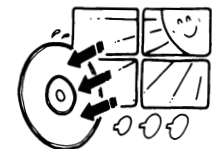
■ケースからの取だしかた

1. 右手でケースの両横側面を支え、左手で上下側面を持ってフタを開けます。
2. 左手の指先でケースのセンターホルダーを押え、右手でコンパクトディスクを持ち上げます。
3. できるだけコンパクトディスクの縁を持つようにして、表面に触れないように扱ってください。



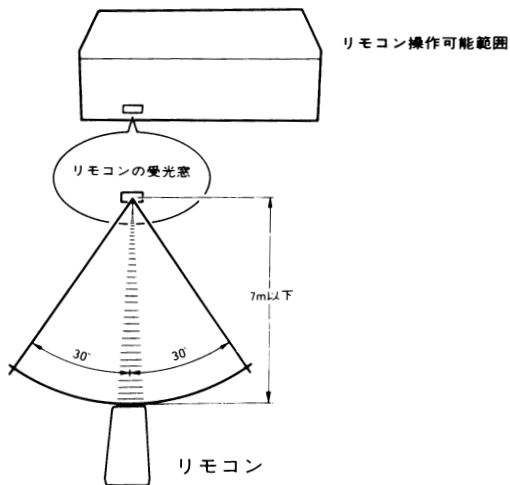
■取り扱いの注意

- ・信号記録面に指紋やほこりがつきましたら、柔らかな布などで軽く内側中心から外側へ直角方向に拭いてください。コンパクトディスクにはレコード盤のような音溝はありません。ほこりやよごれは柔らかい布で軽く拭き取るだけで充分です。多少のほこりやよごれは、音には影響ありません。
- ・レーベル面に紙などを貼ったり、ボールペンで文字を書かないでください。
- ・曲げたりしないでください。
- ・信号記録面に傷をつけないよう、特にケースからの出し入れには注意してください。
- ・演奏を終わったディスクは必ずケースに入れて保管してください。
- ・レコードスプレー、帯電防止剤、ベンジン、シンナーなどで絶対に拭かないでください。コンパクトディスクはプラスチック製です。これらの化学薬品で表面が侵されることがあります。また水で拭くことも避けて下さい。
- ・直接日光が当たる場所や、高温多湿な場所に長時間置くとディスクが変形する原因となりますので置かないでください。



リモコンについて

リモコン信号は直進性の高い赤外線を使っています。リモコンと本体受光窓の間に遮蔽物が入らないようご注意ください。



●付属のリモコンは…

本機専用です。近くに他の機器が設置されていると、誤動作を起こすことがあります。リモコンによって誤動作をする機器があるときは、その機器の受光部をふさぐか、設置場所を変えてください。

●ていねいに扱ってください

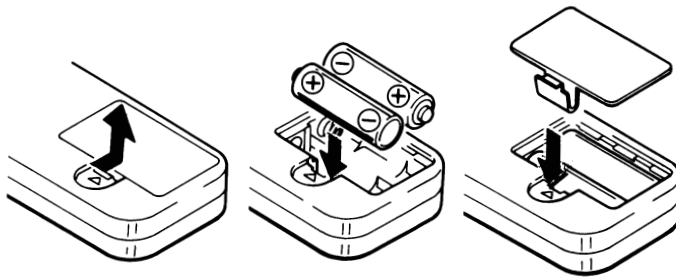
お茶や水をこぼしたり、落としたりしないでください。ストーブのそばや風呂場など、温度・湿度の高いところにも置かないようご注意ください。

●リモコン受光部に、直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようご注意ください

強い光が当たっていると、リモコンが動作しなかったり、働きにくくなります。

●電池交換のしかた

- 1 リモコンの裏のふたをはずします。
- 2 単3型（SUM-3）乾電池を2個、プラス（+）とマイナス（-）の向きを、リモコンのケースの表示どおりに正しく入れてください。
- 3 電池をセットしましたらカチッと音がするまでふたを閉めます。



電池交換の時期は？

リモコン操作できる距離が短くなってきたら電池が消耗しています。このときは、2本とも新しい電池に交換してください。

■乾電池についてのご注意

- ・単3乾電池をご使用ください。
- ・新しい電池と、一度使用したものを混ぜて使用しないでください。
- ・種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・電池のプラス（+）とマイナス（-）を金属片で直接つなぐこと（ショート）はしないでください。
- ・長い間リモコンを使わないときは、電池を取り出しておいてください。
- ・万一液もれが起こったときは、電池入れについた液をよくふき取ってから、新しい電池を入れてください。

故障かなと思ったら

本機をご使用中に正常に動作しなくなったときは、下記の事項をご確認ください。その上で正常に動作しない、あるいは下記以外で何か異常が認められました場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点宛、お問い合わせ、サービスをご依頼ください。

どんな状態ですか	ここをチェックしてください	こうすればOKです
電源スイッチを押しても電源が入らない	電源プラグの差込みが不完全	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みなおしてください
ディスクを入れても演奏できない、ディスク番号が表示されない	ディスクが裏がえしにセットされている	ディスクのラベル状面を上に入れてください
音が出ない	出力コードの接続が不完全	接続を確認してください
	アンプの操作が間違っている	アンプのスイッチの位置を確認してください
音飛びがする	本機が振動やショックを受けている	設置場所をかえてください
	ディスクがひどく汚れている	クリーニングしてください
ブーンというハム音が出る	出力コードのプラグの接続不良	出力コードのプラグをしっかりと差し込みなおしてください
チューナーにノイズが入る	本機とチューナーの設置場所が近い	チューナーから遠ざけるか、本機の電源を切ってください
ヘッドホンから音がでない	OUTPUT LEVELキーが絞られている	OUTPUT LEVELキーで音量を調整してください
リモコンユニットでは操作できない	乾電池が消耗している	乾電池を2本とも交換してください
	リモコンユニットが受光部に向いていない	リモコンユニットを受光部に向けてキーを押してください
	受光部に強い日光や照明（インバータ蛍光灯など）が当たっている	受光部に強い光が当たらないように本機の置き場所や方向、または照明の位置をくふうして下さい。

参考仕様

■形式 コンパクトディスク・デジタル・オーディオ・システム

■オーディオ特性

周波数特性	20Hz～20KHz+0.5/-1dB
ディエンファシス偏差	±0.5dB
高調波歪率(1KHz)	0.004%以下
S/N比	108dB(EIAJ)
ダイナミックレンジ	98dB以上
ワウ・フラッター	測定検知限以下
出力電圧(VARIABLE)	2±0.5V
出力インピーダンス	1.0KΩ
ヘッドホン出力電圧(150Ω負荷、-20dB)	200mV

■総合

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	10W
外形寸法(W×H×D)	435×107.5×387mm
重量	6.2kg
付属品	出力コード リモコンユニット 単3乾電池(SUM-3)×2

※仕様及び外観は改良のため予告なく変更をすることがあります。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用頂けるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

- **保証期間**
お買い上げ日より1年間です。
- **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理**
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。
- **補修用性能部品の最低保有期間は**
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年(テープデッキは6年)です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **持ち込み修理のお願い**
故障の場合、お買い上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。
- **製品の状態は詳しく**
サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品名、製造番号などもあわせてお知らせください。
品名は本機背面パネル、製造番号は底面パネルに表示してあります。
- **外観部品の補修について**
補修用性能部品以外の外観部品の補修については部品の性格上、補修できない場合もございますので、事前に弊社サービス拠点にご相談ください。補修可能な場合は、事前の見積り等お客様へのご確認のもとに補修させていただきます。

ヤマハ電気音響製品サービス拠点
(ヤマハAV製品の故障に関するご相談窓口および修理受付、修理品持ち込み窓口)

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南十条西1-1-50
ヤマハセンター内
TEL(011)512-6108

仙 台 〒984-0015 仙台市若林区卸町5-7
仙台卸商共同配送センター3F
TEL(022)236-0249

首都圏 〒211-0025 川崎市中原区木月1184
TEL(044)434-3100

浜 松 〒435-0048 浜松市上西町911
ヤマハ(株)宮竹工場内
TEL(053)465-6711

名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL(052)652-2230

大 阪 〒565-0803 吹田市新芦屋下1-16
ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL(06)6877-5262

広 島 〒731-0113 広島市安佐南区西原6-14-14
TEL(082)874-3787

四 国 〒760-0029 高松市丸亀町8-7
ヤマハミュージック神戸高松店内
TEL(087)822-3045

九 州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL(092)472-2134

お客様ご相談窓口
(ヤマハAV製品に対するお問い合わせ窓口)

AVお客様ご相談センター
TEL(03)5488-5500

ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中沢町10-1

AV機器事業部

営業部 TEL(053)460-3451

品質保証室 TEL(053)460-3405

住所および電話番号は変更になることがあります。

YAMAHA